

【専門分野】

科目名	成人看護援助論 I (急性期：周手術期・救急・クリティカルケア)	講師名	専任実習指導者 (18) 岡山医療センター看護師 A (2) 岡山医療センター看護師 B (4) 岡山医療センター看護師 C (6)	学 年	2	履 修 期	第 1 学期
単 位	1 単位						
時間数	30 時間						
講師実務経験	専任実習指導者：看護師としての臨床経験、看護管理者としての実務経験あり。						
授業概要	ライフサイクルにおける成人期にある対象の特徴を理解し、健康段階に応じた看護の役割、機能、疾患や症状に応じた援助について学ぶ。						
授業科目目標	1. 周手術期にある対象の特徴と、各時期の看護について理解できる。 2. 手術療法に伴う生体反応への影響、術後合併症予防の看護、機能障害に対する看護について理解できる。 3. 救急看護・クリティカルケア看護・集中治療 (ICU) の看護について理解できる。						
授業計画	<p>1 回：周手術期看護とは 周手術期の定義と看護師の役割、周手術期における安全管理と感染対策、周手術期にある患者の家族への看護</p> <p>2 回：手術前の患者の看護 心理状況の把握と意思決定への支援、全身状態の把握とアセスメント、合併症予防のための術前看護</p> <p>3 回：手術中の患者の看護 病棟・手術室への継続看護の必要性、手術室の環境と手術室看護師の役割</p> <p>4～5 回：手術後の患者の看護 侵襲に対する生体反応 (ムーアの分類) 手術後の回復を促進するための看護 (環境調整、早期離床、疼痛管理、輸液、ドレーン管理)</p> <p>6～7 回：術後合併症予防のための看護 術後合併症の発生機序、術後合併症の予防と発症時の対応 術直後の観察方法、初回歩行の看護 (演習)</p> <p>8 回：性・生殖器機能障害のある患者の急性期看護 (セルフケア行動を支援する看護) 乳がん患者の看護 (リンパ浮腫、ボディイメージの変化)</p> <p>9 回：消化・吸収機能障害のある患者の急性期看護 (術後合併症と、食行動を支援する看護) 胆のう結石患者の看護 (腹腔鏡下手術療法)、食道がん患者の看護 (手術療法)</p> <p>10 回：救急看護・クリティカルケア看護 救急看護・クリティカルケアの概念、対象 (対象の心理的反応：フィンの「危機モデル」、治療環境、看護師の役割、家族への援助)</p> <p>11 回：集中治療室 (ICU) の看護 ICU の機能と構造、看護体制、看護の特性、看護の本質 (生活の再構築に向けての具体的方策)、患者の安全性を守るための心構え</p> <p>12～13 回：循環器機能障害のある患者の急性期看護 (モニタリングとクリティカルケアにおける日常 生活援助) 急性心筋梗塞患者の看護：症状に伴う看護 (胸痛・不整脈・心不全)、検査・治療を受ける患者の看護 (心臓カテーテル検査、心臓リハビリテーション) 弁置換術を受ける患者の看護 (開胸・開心術後の看護)</p> <p>14 回：ショック時の看護 15 回：終了試験</p>						講義 講義 講義 講義 講義 演習 講義 講義 講義 講義
評価方法	筆記試験						
テキスト	1. 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論, 医学書院. 2. 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論, 医学書院. 3. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [5] 消化器, 医学書院. 4. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [9] 女性生殖器, 医学書院. 5. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [3] 循環器, 医学書院.						
参考書	1. 伊藤聡子：ハイリスク患者の周手術期看護, 学研. 2. 竹末芳生：術後ケアとドレーン管理, 照林社. 3. 竹内登美子：高齢者と成人の周手術期看護 1～3, 医歯薬出版株式会社.						
学生へのメッセージ	生命の危機的状況にある急性期看護は、対象者の生命を守るために解剖生理学や病理学などの基礎的知識を活用することが重要です。下記の関連科目を復習し、授業に取り組んでください。 【関連科目】解剖生理学、病理学、薬理学、臨床治療論、臨床看護総論、成人看護学概論						